

お風呂の入り方

Satoko : Bob, you must be tired after a long day. You can take a bath.

Ken : **I'll tell Bob how to use a Japanese style bath.**

使い方を教えるときの表現

Bob : Thank you.

Ken : Things are done a little differently here. **First, wash your body not inside but outside the bathtub.** That's the point. And scoop the water from the bath with this basin and wash away the soap on your body. And then soak in the bath. You don't drain the water in the bathtub even after using. If you like a shower, you can use this. **Have you got it?**

指示の表現

理解を確認する表現

Bob : **I've got it.**

理解したときの言い方

語句

must ~	~にちがいない
be tired	疲れている
take a bath	お風呂に入る
differently	違って
first	まず最初に
body	身体
inside	中で、内側で
outside	外で、外側で
bathtub	浴そう

scoop	くむ
basin	洗面器、おけ
wash away	洗い流す
soap	石けん
soak	(お湯に) つかる
drain	(水) 流す
even after ~	~のあとも
shower	シャワー

(日本語訳)

甲子：ボブ、今日はたいへん疲れているでしょう。さあ、お風呂に入って。

健：「ぼくがボブにお風呂の入り方をおしえてあげるよ。」

ボブ：ありがとう。

健：日本式のお風呂の入り方はちょっと違うんだよ。まず、身体を洗うのは浴そうの中ではなくて外なんだ。それがポイントだね。それからこのおけで浴そうのお湯をくんで、身体についた石けんを流すんだ。そのあとは中に入ってお湯につかって。で、出るときにお湯は抜かないでね。もしシャワーが使いたかったら、ここだよ。わかった？

ボブ：わかりました。

たいせつな表現

14 ~のしかた

「~のしかた」と言うのは、**how to ~** というパターンになります。やり方がわからなくて困っているときには、**I don't know how to ~**、**Do you know?** と言ってもいいし、**Will you tell me how to ~?** 「~のしかたをおしえてくれない？」と頼んでもかまいません。具体的には、「このびんの開け方」と言いたいときには、**how to open this bottle** と、この **how to ~** が使えますが、何か問題が起きてどう対処したらいいかわからないという場合なら、**I don't know what to do**、と言います。

15 指示の表現

順を追って説明していこうとするときには、一番最初に最も大切なポイントにふれることが多いのですが、そんなときに使えるのが、**First, ... That's the point.** 「まず……それがポイントです」という表現です。そして、そのあと、「その次には……」と順序を追っていくには、**And then, ...** 「そして、その次に……」と説明していきます。他に、**First of all, ... Secondly ... Thirdly ...** 「まずはじめに……、2番目に……3番目に……」という表現もよく使われます。

16 「わかりましたか」の言い方

相手に理解できたかどうかをたずねるときには、**Have you got it?** とか **Do you understand?** とか **You see?** などと言います。相手の言っていることが理解できたときには、**I've got it.** とか **I see.** とか **I understand.** などと言います。